

解放後の韓国大衆歌謡の 年表6（1953年－2）

山根 俊郎

☆1953年トミドレコード社が制 作した大衆歌謡

釜山のトミド(DOMIDO・도미도)レコード社は、歌手の韓福男(ハ・ポグム・한복남)が避難先の釜山の国際市場でレコード針の行商で儲けて1952年に設立した。韓福男(1919.6.25~1991.1.26)は、本名韓栄淳(ハ・ヨンスン・한영순)で平安南道安州出身

である。1947年に越南してソウルに来て洋服店を経営して顧客であった作曲家の金海松(キム・ヘソン)が運営するKPK楽団に歌手として入団した。1948年解放後最初のコミックソングである自作の『ピンデトック紳士』(ピンデトックシサ 빈대역 신사)で人気を得る。なお、韓福男は大邱のオリエントレコードに泊まり込んでプレスの技術を学んだという。「トミド」の名前は音符のドレミから取ったようである。そして、ようやく1953年からレコードの販売を始めた。なぜかレコード番号はD1311から始まっている。翌年の1954年にはD101と最初に戻っている。その理由について、去る1月22日に大阪に来られた大衆音楽研究家である李俊熙(イ・ジュニ、聖公会大学 外来教授)さんは、「1953年に歌手の南海男(ナム・ヘヌム)が死去してトミドレコード社が追悼集会を開催している資料が

1953年に創作されたトミドレコードの主な歌謡曲 (判明分)

レコード番号 『曲名』 作詞・作曲・歌手 ☆=ヒット曲。

D1311-A面	『ピンデトック紳士』(ピンデトックシサ 빈대역 신사) リメイク。白雲作詞・ヤン・ウォンバ=韓福男作曲・韓福男唄。元歌は1950年朝鮮戦争直前にアジアレコードから発売。
D1311-B面	不明
D1318-A面 ☆	☆『水車の回る由来』(ムルパンア トム ネリヨク・물방아 도는 来歴【내력】) 孫露源=孫露源作詞・李在鎬作曲・朴載弘唄。53年発売。伴奏トミドオーケストラ
D1318-B面	『私が植えたハマナスの花』(初 シムハダンファ 내가 심은 해당화)金富海作詞・ 金華榮作曲・朴載弘唄。53年発売。伴奏トミドオーケストラ
D1321-A面	『野営の夜』(ヤヨエパム 야영의 밤) 孫夕友作詞・全吾承作曲・李在鎬編曲 朴載弘唄 53年発売。
D1321-B面	『あなたの燈火』(タシネ トンブル 당신의 등불) 孫露源=孫露源作詞・作曲者 不明・白蘭児唄。53年発売。
D1322-A面	『洛東江哀歌』(カクトンガソ カ カ동강 애가)孫夕友改詞・邢夷基作曲・李在鎬 編曲・韓正茂唄(リメイク曲) 53年発売。伴奏トミドオーケストラ 元歌は1943年『大同江の月夜』(吳俊熙作詞・邢夷基作曲・韓正茂唄 ピクター)。
D1322-B面	『涙のタンゴ』(スムレ 텐コ 눈물의 탱고) 孫夕友作詞・全吾承作曲・韓正茂 唄。53年発売。
D1325-A面 ☆	☆『郷愁』(ヒヤンス 향수) 裴錫影作詞・李在鎬作曲・朴載弘唄。 53年発売。伴奏トミドオーケストラ
D1325-B面	『悲しい城壁』(スルプン 솔비요크 슬픈 성벽) 孫露源=孫露源作詞・羅花郎作曲・ 朴載弘唄。53年発売。伴奏トミドオーケストラ
D1327-A面 ☆	☆『漢江』(ハンガソ ハン강) 崔炳虎作詞・孫露源=孫露源改詞・崔炳虎作曲・ 沈蓮玉唄。53年発売。伴奏トミドオーケストラ
D1324-A面 ミスプリか?	『総角の船頭』(チョンガク ペサコン 총각 배사공 (ママ)) 琴鉄源作詞・李在鎬作曲・ 南海男唄。歌手南海男(ナム・ヘヌム)は53年に死去。53年発売。伴奏トミドオーケストラ



53年D1318-A『水車の回る由来』

ある。よって、D1310 番台～D1320 番台は 1953 年に発売されたものである。まだ発見されていないが韓福男にとって『ピンデトック紳士』は、デビュー曲であり重要なため記念すべき最初の D1311 に収録されているはずである」と教えていただいた。感謝！！

☆ D1310～1320 番台の 1953 年説

私なりに「1310 番台～D1320 番台は 1953 年説」を考察してみると、①1954 年発売の D101 番台の歌は、すべて韓福男が作曲しているのに対して、1310 番台～D1320 番台 の歌は李在鎬など他の作曲家に作曲してもらっている。韓福男がまだ作曲に自信がなかったためであろう。よって 1310 番台、D1320 番台の方が D101 番台 より古い、と推測できる。

②伴奏が「トミドオーケストラ」から 1955 年以降は「トミド管弦楽団」に変化する。③『水車の回る由来』(D1318 ムルパソア トヌ ネーヨク・물방아 도는 来歴【내력】朴載弘唄) が 1953 年 11 月の時点では、ヒットして世間に知られていた。つまり、1953 年 11 月に釜山鎮のウンヨン (은영) 劇場で開催された新太平レコード文芸部主催の専属歌手募集コンクールの男性参加者の指定曲（課題曲）に挙げられたのである。審査員：作曲家 李在鎬, 作詞家 孫露源。（この二人がこの曲を作詞、作曲しているので第 1 に挙げたい気

ちも分かるが...）。見方によっては、当時流行していたヒット曲が網羅されているのである。

★男性参加者の指定曲（課題曲）

- ①『水車の回る由来』(孫露源作詞・李在鎬作曲・朴載弘唄 53 年トミド発売)、②『頑張れ今順よ』(姜史浪作詞、朴是春作曲、玄仁唄、53 年トミド発売)
- ③『無影塔の愛』(孫露源作詞・李在鎬作曲・李寅權唄 52 年トミド発売)、④『心の故郷』(金健作詞、朴是春作曲、白年雪唄、52 年トミド発売) ⑤『戦線夜曲』(俞湖作詞、朴是春作曲、申世影唄、52 年トミド発売)、⑥『インドの香火』孫露源作詞・全吾承作曲、玄仁唄 50 年ラッキー発売)。

★女性参加者の指定曲（課題曲）①『あなたのいる前線』 孫露源作詞・朴是春作曲・琴糸響唄 51 年トミド発売)、②『女性哀歌』(俞湖作詞、朴是春作曲、張世貞唄、49 年ラッキー発売)、③『青春ブルース』(金健作詞、朴是春作曲、玉斗玉唄、49 年ラッキー発売)、④『妻の歌』(俞湖改詞、孫牧人作曲、沈蓮玉唄、52 年トミド発売)。一以上は、朴ソソ著「韓国戦争と大衆歌謡、記録と証言」P248 から引用。

☆ 太平レコード

新太平レコードは、作曲家 李在鎬が解放前の太平レコードを復活しようと 1953 年に釜山で創立したが、数枚のレコードを出しただけで消滅したようである。会社名は「新太平」ではなく、あくまでも「太平、テピヨン、태평」であった。李在鎬はその後 54 年、大邱でソラボルレコード創立に関与する。



53年太平レコードの『懐かしい牧童』琴糸響



53年D1325-A『郷愁』
左上2枚 D1327-A『漢江』
左下2枚 D1324-A『総角の船頭』



D1322-A『洛東江哀歌』

D1322-B『涙のタンゴ』

*ラベルの写真は、韓国のカフェサイトや中古 SP 音盤の販売、競売サイト等で収集した。続く(次号は「1954年」を書きます)